



自然エネルギーは 地域のもの

No. 50

コナン市民
共同発電所



森林資源の活用について 一緒に考えてみませんか

兵庫県丹波市で森林資源をいかしたまちづくりに取り組まれている能口さんに、地域の森づくりと森林の価値を高めるための取り組みなどについてお話をいただいています。

1月16日には夏見地先でフィールドワークを行いました。木の成長具合などを見るため木を伐採し、年輪を調べながら、山の資産価値を計算しました。

次回は、地域の森づくりとエネルギー利用についてお話させていただきます。

- 日時 2月16日(木)
午後1時30分～3時30分
- 場所 夏見会館
- 講師 能口秀一さん((有)ウッズ代表取締役)



▲1月16日のフィールドワーク

問地域エネルギー課(東庁舎)
☎71・2302 ☎72・2201

コナン市民共同発電所 11月の発電結果

- ・初号機(バンバン発電所/設備容量20.8kW)
発電量 **1,546**kWh (一般家庭約5軒分)
売電額 **66,787**円
 - ・弐号機(甲陸発電所/設備容量105.6kW)
発電量 **6,369**kWh (一般家庭約21軒分)
売電額 **275,140**円
 - ・参号機(十二坊温泉ゆらら発電所/設備容量16.3kW)
発電量 **835**kWh (一般家庭約2軒分)
売電額 **28,857**円
 - ・四号機(柑子袋まちづくりセンター発電所/設備容量23.6kW)
発電量 **1,786**kWh (一般家庭約5軒分)
売電額 **61,724**円
- ※1軒あたり月間電力使用量=300kWhで換算

4月スタート

新しい介護予防・日常生活支援総合事業

介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)とは？

団塊の世代の人が75歳以上になる2025年に向けてひとり暮らしの高齢者、高齢者夫婦のみの世帯が増加していくことが予想されます。住み慣れた地域で生活を続けられるよう地域全体で高齢者を支えるとともに、自ら持つ力・思いを最大限にいかして要介護状態となることを防止することが大切です。そのための仕組みとして、介護予防・日常生活支援総合事業(総合事業)が創設され、湖南市では4月から実施します。

介護保険 予防給付(要支援1, 2)

介護予防サービス		新しい総合事業によるサービス
●訪問介護 (ホームヘルプサービス)	総合事業へ 移行 →	訪問型サービス 専門職(理学療法士、歯科衛生士、栄養士など)や介護職などが自宅に訪問
●通所介護 (デイサービス)		通所型サービス 介護サービス事業所によるサービスのほか、地域での活動の場(いきいき百歳体操など)や市が実施する短期集中型の運動教室などへ参加
○訪問看護 ○訪問リハビリテーション ○通所リハビリテーション ○短期入所生活介護 ○福祉用具貸与 ○住宅改修 など	従来通り 予防給付で 行います	生活支援サービス 地域住民によるボランティアやサポーターなどの利用

※総合事業は、「要支援1, 2」の人や「基本チェックリスト」の結果、事業参加が必要と認められた人が利用できます。

問地域包括支援センター(高齢福祉課)(保健センター)
☎71・4652 ☎72・1481